



おおえぐらし

Oe town life



発行：大江町地域振興課移住・定住推進室

住所：〒990-1101 山形県西村山郡大江町大字左沢882-1

TEL：0237-84-1503

E-mail : iju@town.oe.yamagata.jp

大江町移住情報サイト おおえぐらし

<https://www.town.oe.yamagata.jp/oegurashi>

おおえぐらし



X



Instagram



Facebook



YouTube



山形県大江町移住ガイドブック



都市へのアクセスがなくて、
自然もたっぷりで気持ちいい!
大江町をゆる~くご紹介。

ちょうどいい幸せ感じるまち

都市部から少しあなれ広い空がひろがっている。川があって山があって、レールの音が聞こえる暮らしがあります。

●人口(令和6年4月1日現在)

7,284人

●世帯数(令和6年4月1日現在)

2,808世帯

●面積(令和6年4月1日現在)

154.08km²

●積雪量(左沢観測所平均値)

左沢地区 77cm

●気温

年間最高気温 **29.5°C**

(左沢観測所8月の最高気温の平均値)

年間最低気温 **-4.9°C**

(左沢観測所1月の最低気温の平均値)

DATA

暮らしも遊びのスポットも充実!

コテージとキャンプ場が人気、子どもたちに芝生広場や遊歩道もおすすめ。



WI-FIが使えるカフェ、大人の雰囲気で落ち着いたい、そんなときにどうぞ。



大山自然公園



やまさあーべ

木造校舎を改修した治まれる学校、川遊びメニューが大人気。

奥深くて何度も登りたくなる、本気の山遊びエリア。

朝日連峰



日本一公園

頂上東屋からは、眼下に最上川、朝日連峰、蔵王の山を眺めることができる絶景!

大江町って、どんなまち?



大江町スペシャルサポーター
「日本一くん」

大江町は、山形県のほぼ中央に位置しています。豊かな自然に恵まれ、さくらんぼ・ラフランス・りんごなどのフルーツが自慢。町場はかつて最上川舟運の港町として栄え、往時にぎわいを思わせる町並みが、レトロな雰囲気を醸し出しています。JR左沢線を利用すれば、通勤・通学にも便利です。町中心部から寒河江市まで車で約10分、山形市中心部までは約40分と、そう遠くありません。居心地が良くて、どこかほっとする——そんな大江町で暮らしてみませんか。



都市へのアクセスもスムーズ!



仙台

JR
1時間45分

東京

JR
3時間30分



仙台

東北自動車道
1時間20分

東京

東北自動車道・東北中央自動車道
4時間30分



東京

山形空港
1時間30分

左沢

左沢

左沢

左沢

左沢

山形って、
人の顔みたいな形だべしたん。
大江町は、
そのほっぺたのあだりさあんなよ。
めっけだが?
んだ、そのあたりだ。



おえぐらしの人・人

～oe town life～

01 大江町にUターンした人



両親の大切なお店を守りたいと美容師の道へ

商 店街の中にある「Total hair KAMETOKO」は、130年近くの歴史を持つヘアサロンです。ご両親が5代目としてお店を切り盛りしている姿を見てきた優月さん。仙台の専門学校を経て東京で10年間腕を磨き、Uターンしました。現在は、両親とスタッフと一緒に、町に住む人々の「キレイ」を叶えるお手伝いをしています。シャンプーやカット、カラー、パーマといった美容師としての技術を修めつつ、さらにメイクや着付けも学んできた経験を活かして、近くの写真館でお手伝いすることも。笑顔の絶えない明るい店内には、今日も優月さんのハサミの音が響いています。

人ととの距離が近く、温かさが感じられるまち

小 学生が下校時にあいさつしてくれたり、近所の人がお茶飲みに立ち寄ってくれたりすることもあり、昔ながらのご近所付き合いが息づいています。野菜や山菜のおすそ分けも、東京では体験できないことですね。幼い頃に参加した秋まつりの囃子屋台や花火大会など伝統的な行事が今も続いている、町に戻ってきてよかったと思いますね。商店街にある居酒屋で、友人とお酒を飲むのも楽しみの一つ。最上川の舟運文化を今に伝える重要文化的景観や柳川温泉、大山公園コテージなど、気軽に自然を満喫できるところも大江町ならではの魅力です。



東京からUターンした美容師
松田 優月さん

大江町生まれ。高校卒業後、仙台の専門学校を経て、東京で10年間美容師として働き、自分の生まれ育った大江町にUターン。両親で5代目のお店を守っている。

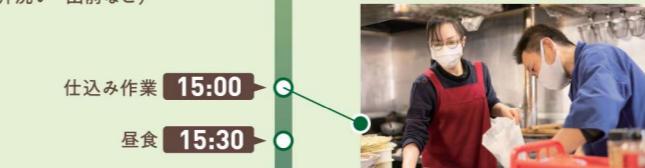
優月さんおすすめの大江町スポット!!

- 1 商店街の中にある「大江町まちなみ交流館ATERA」のカフェでほっこり一息。
- 2 最上橋は3つ連なる半円の形が特長で、「水郷の町・おえ」のシンボル的存在。
- 3 左沢橋山城史跡公園(日本一公園)の頂上にある東屋から見える最上川の雄大な流れは壮観!
- 4 左沢駅構内にある「大江町交流ステーション」には秋まつりの風物詩である囃子屋台が見られますよ。

大江町に住んでみたいと思っても、実際の暮らしぶりは気になるところ。東京からUターンした美容師さんと地域の食堂を支えている女将に、リアルな大江町ライフのことをインタビューしてきましたよ。

02 大江町で子育てをする人

Time Schedule



地元食堂の若女将
軽部 宏美さん

大江町生まれ、大江町育ち。高校卒業後、仙台のホテルで2年ほど勤めた後、寒河江の空調設備会社に勤務。結婚を機に、ご主人が2代目を務めるカネミ食堂で働きはじめ、現在に至る。家族は、夫、義母、長男(高2)、長女(高1)。



地元の人が笑顔になる食堂を切り盛り

食 堂を営んでいた夫のところに嫁いできたので、自然な流れで一緒に仕事をすることになりました」と宏美さん。夫のご両親が創業されたカネミ食堂は、約44年間にもわたり地元の人に愛され続けているお店です。宏美さんは、二代目として調理の腕を振るうご主人を支えます。お店での役割は、配膳をはじめ、調理、井洗い、出前までこなすオールラウンダー。「同級生が食べに来てくれたり、お客様からの「美味しい」の声を聞いたりするうれしいですし、元気になるサプリメントです。」と笑顔で話してくれました。

子育ても家事も仕事も家族みんなで支えあって

大 江町で子ども達におすすめの場所として教えてくれたのが「小鳥山スキー場」と「大山自然公園」です。町営の「小鳥山スキー場」へは、シーズン券を購入して小学生の子ども達と仕事終わりによくナイター営業へ出かけていました。宏美さんは当時を振り返ってみて、「お店が忙しく、子ども達が小さいときは家族や近所の方の支えも大きかったですね。星がキレイで自然豊かな環境に、温かい地域の人々、医療費や給食費の負担軽減や少人数学級など子育て支援もしっかりしていて、大江町で子育てしてよかったと思っています。」





春は花ざかり

サクラにリンゴ、モモ、ウメ、スモモ、ラフランスにサクランボ。5月の連休のあたりにはたくさんある果樹園の花ざかりです。風薫る5月ってこのこと、って実感。

春の終わりは ヒメサユリ

爽やかなピンク、新緑の明るい林の中に咲くのはヒメサユリ。大山自然公園に群生するこの「絵に描いたよう」な小さなユリはフォトグラファーに大人気です。



Spring

ひとくちコラム

春と秋はかけあし。

昨日はTシャツ、今日はフリースなんてこともあるくらい季節が日々うつろいます。くだものを美味しくする寒暖の差が、服装にもあらわれます。

四季と暮らす

Autumn



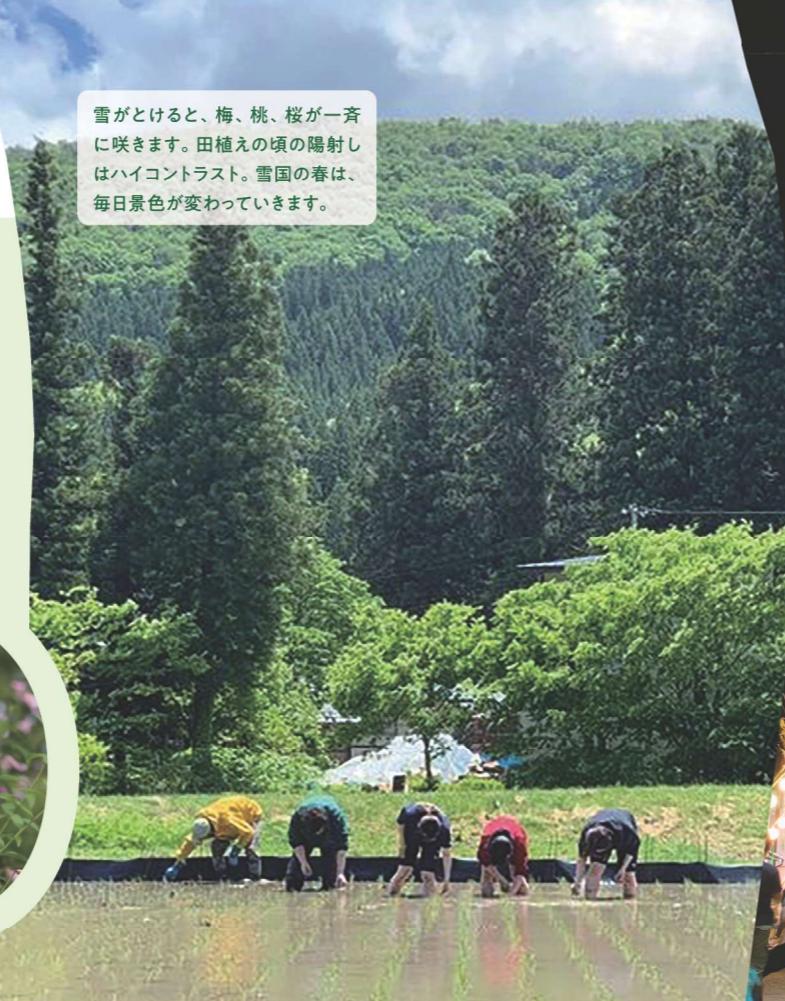
おおえ生まれの新品種

いろんな種類の果物に適した大江町の新しい特産品はスモモです。おおえ生まれの新品種も多く初夏から晩秋まで長い間生産しています。



いろんな果樹が育つ町の秋は美味しい実りの季節。落ち葉をかき散らんで、紅葉のトンネルを抜けて。冬に備えて体も整えていきましょう。

雪がとけると、梅、桃、桜が一斉に咲きます。田植えの頃の陽射しはハイコントラスト。雪国の春は、毎日景色が変わっていきます。



短めの梅雨が明けると、周りの山々の上に夏らしい入道雲が立ち上がりります。待ちに待った花火大会の夜の川風には涼しさを感じます。暑くて短い。大江の夏はそんな夏です。



トップバッターは サクランボ

たくさんある果樹のトップバッターはサクランボ。桜の花びらが舞って、実がふくらんで赤くなると、季節は初夏へ移ります。



Summer

夏と冬、景色の違いははっきり。

夏は、強い陽射しに濃い緑。冬の景色は水墨画のようなモノトーン。それぞれ画になる季節を楽しめます。

Winter

パリッと 引き締まる甘さ

サクランボからはじまった果物リレーのアンカーはリンゴ。冬の寒さが近づく頃は実がパリッと引き締まったふじりんごが旬を迎えます。



雪もにおいがある

初雪、大寒、春が近づく3月とでは、雪のにおいに違います。その冬初めての雪のにおいはいくつになってもワクワクします。



住まいの支援

仕事の支援

移住定住促進家賃補助

若者と子育て世代の移住定住を応援するため、45歳までの移住者と新婚世帯の家賃の1/2、月1万円+子ども1人あたり5千円を上限に補助します。Uターンの方も対象です。

担当:地域振興課
移住・定住推進室



▲家賃補助の対象にもなる町営住宅

あおぞら団地 好評分譲中

見晴らし抜群で小中学校や保育園、左沢駅のアクセスに便利。あおぞら住宅団地、好評分譲中です。最大100万円分の「子だくさん交付金」など特典あり。最多販売価格帯500万円台 約102坪~112坪。残りわずか。
2024.3月現在

担当:建設水道課

OSINの会

農業研修受入農家と新規就農者が会員の大江町就農研修生受入協議会「OSINの会」は、農業を始めたい方の現地見学会や短期研修を開催しています。国の新規就農者育成総合対策の研修受入先に認定されていて、移住から農業研修、経営開始後の日々の相談までトータルで支援しています。

担当:農林課

新規就農者住宅

農業をするために移住する方に向けて、1戸建ての賃貸新規就農者住宅を5棟建築しました。家賃は月50,000円です。大江町名産の西山杉をふんだんに使用。憧れの薪ストーブや農作業帰りにうれしい土間スペースのある物件もあります。

担当:農林課



▲新規就農者住宅 いろんなタイプあり



▲左沢の商店街

住宅ローン補助 【補助額】 最大30万円×3年間

45歳までの方と子育て世帯の住宅ローンの残高に応じて3年間補助。住宅ローンの返還がはじまってからの家計を応援します。あおぞら団地の特典や他の補助金と併用可。

担当:地域振興課
移住・定住推進室

住宅建築への支援 【補助額】 最大100万円

住宅の新築100万円、リフォーム30万円、耐震工事80万円、西山杉利用50万円を上限に補助。移住・新婚・子育て世代の優遇あり。町内業者の工事が対象です。大江町の工務店等へご相談ください。

担当:建設水道課

農機具バンク

これからの農業に農機具類は欠かせません。でも、農業をはじめてすぐには購入のリスクが大きくてたいへんです。機械を共同で管理する農機具バンクを作りました。広い果樹園の防除に使うスピードスプレイヤー、素早く広い面積を刈れる乗用草刈機もご用意。併設の共同作業小屋で、新規就農者同士で一緒に作業や相談できます。

担当:農林課

農機具等購入補助 【補助額】 最大50万円

農業には農機具と農作業小屋が必要です。認定農業者、認定新規就農者を対象に農機具等の購入費の1/3、上限30万円を補助。農作業小屋の改修等に対し工事費の1/2、上限50万円を補助しています。

担当:農林課

新規就農者家賃等補助 【補助額】 最大5万円×12ヶ月×5年間

賃貸住宅を利用の方の家賃月額4万円、光熱水費1万円を上限に補助しています。単身の方は、中学校の寄宿舎を改装した男子寮、新規就農者住宅と同様の女子寮を無料で利用することができます。

担当:農林課

空き家バンク

空き家物件をホームページで随時公開中。田舎暮らしするなら一軒家、とお考えの方、リノベーションやDIY向けのお住まい探しの方はぜひご覧ください。

担当:地域振興課
移住・定住推進室

空き家利活用支援補助 【補助額】 最大180万円

空き家バンクで成約した住宅のリフォーム費用の2/3、150万円まで、清掃と家財処分に1/2、20万円まで、仲介手数料の1/2、10万円まで、を上限に利活用を手厚くサポートしています。

担当:地域振興課
移住・定住推進室



▲左沢の街並みと朝日連峰



▲農機具バンクで利用できる機械の一例

創業支援事業補助金 【補助額】 最大150万円

起業、これまでと異なる分野に取り組む第二創業に最大150万円を補助。移住とあわせて新たな仕事を作りたい、将来的に事業を広げていきたい、そんな計画を応援します。

担当:地域振興課 商工振興係

若者起業支援利子補給 融資枠上限5千万円 利子補給2%まで

県商工業振興資金及び金融公庫から開業資金の融資を受けて起業する45歳未満の方に対し、5年間利子補給します。融資枠の上限は5,000万円、利子補給は2%まで。大江町で新規事業を始めたいという若者をサポートします。

担当:地域振興課 商工振興係

誕生祝すくすくベビー給付

生まれた赤ちゃんの健やかな成長を願って赤ちゃん1人あたり商品券5万円分と現金5万円を給付します。また、双子や三つ子を支援する多胎児養育支援事業を実施しています。

担当:健康福祉課子育て推進室

出産・子育て応援ギフト等

安心して出産・子育てができるよう、妊娠1回につき5万円、赤ちゃん1人につき5万円を給付。また、保健師、助産師、管理栄養士のマタニティ電話相談や赤ちゃん訪問、育児相談等の妊娠期からの相談体制にも力を入れています。

担当:健康福祉課 保健衛生係

乳幼児への補助等

生まれてすぐの新生児聴覚検査費助成、おたふくかぜ、子どもインフルエンザ等のワクチン接種費用助成などを実施しています。

担当:健康福祉課 保健衛生係

保育料負担0へ

国の3歳以上の保育料無償化に加え、町独自で3歳児未満の町立保育園の無償化、幼稚園等は全額を補助。子育て世帯の保育料負担0を実現しています。

担当:健康福祉課子育て推進室

幼児給食費も負担0へ

国の制度では保育料無償化の対象にならない副食費を全額補助で幼児給食費も負担0を実現。にじいろ保育園の3~5歳児と大江幼稚園児は、ごはん持参になります。

担当:健康福祉課子育て推進室

通園バスも負担0へ

町立保育園の通園バスは無料。私立幼稚園の通園バス利用料は1人あたり3千円を上限に補助。実質負担0で利用できます。

担当:健康福祉課子育て推進室

おいしい学校給食

小学校は校内調理のほかほかごはん。中学校はすぐ近くの給食センター調理。小学校・中学校とともに給食費全額補助で無償化。

担当:教育委員会教育文化課

移住支援制服等補助

移住による保育園、小中学校の転園、転校で必要になる中学校の制服や学校・園指定の体育着、用品等の費用を補助します。

担当:地域振興課
移住・定住推進室

高校生応援給付金

町内在住の高校生1人あたり年5万円を3年間給付。高校生の輝かしい未来を願い、高校生と高校生を持つ家庭を力強く応援します。

担当:健康福祉課子育て推進室

18歳までの医療費無料化

18歳までのお子さんの医療費を無料化しています。受診の際に保険証とあわせて町発行の医療証を提示いただくと本人の窓口負担がなくなります。薬局のお薬代も窓口負担0。

担当:税務町民課国保医療係

子育て支援センター「ぱれっと」

にじいろ保育園と隣接の施設です。室内遊具の利用、育児相談、季節のイベントや工作教室を開催しています。子育てを支援しています。

担当:子育て支援センター



▲子育て支援センター「ぱれっと」

にじいろ保育園

木をふんだんに使った園舎の町立保育園です。お隣の子育て支援センターとあわせた広い敷地でのびのび保育。いろいろな自然体験、英語に親しむ活動など特色ある保育を行っています。2歳児から通園バスを利用できます。

入園は満1歳児~5歳児まで

あゆみこども園

町内で唯一0歳児からの入浴を行っている私立保育園です。一人ひとりを大切に、愛情をいっぱい注ぐ保育、様々な遊びの体験を通して感動する心を育てる保育を行っています。低年齢児のため保護者が送迎となります。入園は0歳~2歳児まで

大江幼稚園

遊ぶことを大切にしている私立幼稚園です。特に、運動遊びや、町内の施設、自然を活かした園外活動を進んで実施しています。豊かな環境の中で夢中になって遊び子どもたちの瞳が輝いています。通園バス補助を受けバスを利用することができます。入園は満3歳児~5歳児まで



▲小学校では校内調理のほかほか給食を提供

左沢小学校

町の市街地部の左沢を中心とする小学校で周囲は水田や果樹園の広がる丘陵地です。「川の学校」「青学習」「りんご栽培」等自然の中で地域学習の充実と、「算数タイム」や「読み聞かせ」「親子読書」で学びの土台づくりを進めています。

本郷東小学校

農業の盛んな本郷地区と自然豊かな七軒地区を学区とする小学校で周囲は水田や果樹園の広がる丘陵地です。「川の学校」「青学習」「りんご栽培」等自然の中で地域学習の充実と、「算数タイム」や「読み聞かせ」「親子読書」で学びの土台づくりを進めています。

放課後児童クラブ

左沢小学校区の学童O-KIDSクラブ、本郷東小学校区のキラリっ子クラブの2箇所を開設。平日の放課後、土曜日、夏休み等の長期休みに利用できます。学校とも違った環境で友人たちと一緒に遊ぶ時間を過ごすことができます。

大江中学校

町内にひとつの中学校です。左沢小学校、本郷東小学校2校から進学します。あいさつ、合唱、ボランティアの3つに力を入れています。隣接する町民プールや野球場、テニスコートを授業や部活動で利用することができます。冷暖房完備、特色のある英語学習に取り組んでいます。

県立左沢高等学校

総合学科の高校で教養、総合ビジネス、果樹等の農業など多様な分野から選択して学ぶことができます。探求型学習のテーマは「地域」です。町内をフィールドに、課題解決型学習で自分と地域の可能性を広げる活動を実践。町ではJR左沢線の通学定期券への半額助成や資格取得に対する補助を行っています。